

とどろき おおの はら ち く  
**轟・大野原地区コミュニティ**

★  
事務局だより・9月号

8月の豪雨で被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます

轟・大野原地区では、特に大舟区全体の避難・上不動区への迂回路通行という緊急事態になったのを筆頭に、湯野田区木場周辺や下岩屋地区の山手に地滑りが多数発生しました。「波佐見～内野山～木場～大舟～牛の岳」の被害が多く、隣接する丹生川区や俵坂区では大規模な被害はなかったそうです。まさに線状降水帯の形が顕著に現れたと言えます。9月10日には避難・通行止めは解除になり、旅館での仮住まいを終えて大舟区の方々は自宅に戻られたりアパートを借りられたりと、生活再建へ向けて進み始めました。

今回、事務局は何もできずに事務所にぼぼじっとしていました。その間に見えてきたのは「情報交換」と「対話・会話」のニーズの高さです。「〇〇さんに急ぎで連絡を取りたい」「何か力仕事をしてやりたいが立ち入れないから何もできない」「市で手の回らない復旧作業を班の仲間ですることにした」そして「昨日で作業が終わったよ、畑には入れるようになった」という頼もしい捌け具合の報告まで。

電話・メールや会合帰りの立ち話などで情報をやり取りすることでどれだけ安心できたかわかりません。各区の区長さんは住民と市役所の間を奔走されていました。「お疲れ様です」としか言えませんでした。クタクタになりながらも責務を果たす姿に、やっぱり区長さんだとつくづく頭が下がりました。

「気になるだろうけど、危ないから近付いたらだめだよ」不動地区や湯野田区に長く暮らす先輩方からの助言です。消防団時代に学びましたが私などが現場に行っても二次災害の元になるだけでしょう。ご自分も不安だろうに、こうして諭して下さる心遣いがとても有り難く、私は連絡の取次ぎなどに終始しました。土地や人をよく知ることが人的被害を防ぐ重要な要因だと痛感した次第です。後始末や、稲刈り・畑の支度で疲れも出る時期と思います。どうか体調にお気をつけてお過ごし下さいます様に。



## こんな時こそ！「ガレッジ朝市」

たくさんのお越しをありがとうございました R3.9.12



秋です！さつま芋、栗おこわ、お団子などなど

(衣類・樋口さんのインタビューに続きます)



朝市で主に衣類を出品して下さっている樋口栄子さん。いつも優しく声をかけて下さり、誰に対しても気遣いを忘れないとても素敵な女性です。売り場では様々な方が樋口さんのところに集まり、洋服もいつのまにか良く売れていくようです。昼1畳ほどのスペースに並べられる商品は限られているのに、なぜお客様の好みに合う商品を揃えられるのだろう？先日気になってお話を伺ってみました。すると・・・「私は昔から洋服が好きで、若い頃嬉野の洋服屋さんに勤めていたの。だから朝市に洋服を出すのが楽しくてね。お客様やお店を出す方達とおしゃべりするのが楽しみ！元気をもらえるんですよ。私は小さい頃から体が弱くて、今も暑い時には家にいるしかないんだけど、体調のいい時には目覚ましをかけて早起きしてでもここに来たいと思ってますよ。それで売り上げた分で、ここの美味しいものを買って親戚のところに届けるのが嬉しくてねえ。今日もここまで出来た！って自分で嬉しくなるんですよ。品揃えについてはね、服を仕入れる時は必ず自分で試着するんです。そうすると、ふくよかな方にはもう少しおなかの辺りに余裕があった方がいいとか、その方のお年頃や体型なんかきちんと合ったものをお勧めできるんです。そして、これはお勧めしませんっていうのも言いますね。せっかく買ったのにサイズや色が合わなかった～！なんていうのは困りますから。それから、お好みのものを言って頂ければ見繕って次回仕入れて来るようにしています。〇〇さんはおしゃれなものが好きとか、ここのお客様のお好みはだいたい頭に入っていますよ。」

なるほど～！皆さんが頼りにする訳がわかりますね。どうかこれからもお体にお気を付けて、素敵なお見立てと、ホッとする会話で朝市を盛り上げて下さい。いつもありがとうございます！



## ご存知でしょうか？学校の訓練あれこれ・その2

学校では授業以外にも様々な訓練や指導教室が行われています。夏休みを前にした6月27日（日）、3年生を対象とした「交通安全自転車教室」が轟小学校校庭で行われました。保護者も見守る中、嬉野市交通安全指導員の皆さんや総務課職員さんが、自転車での信号の渡り方・S字走行・進路に障害物がある時の後方確認などを丁寧に指導されました。受講後には自転車運転免許証が発行されるので子供達も真剣です。これから行動範囲もぐんと広がりますね。子供達には学んだことをしっかりと頭と体で覚え、交通マナーのお手本になってほしいと思います。

また総務課・団さんからは夏休みの水の事故の注意として「堤などに近付かない、もしサンダルなどを落としても絶対に拾いに行かないこと」や、宮崎校長先生からは自らの悲しい経験談を基に「友達と遊ぶ場合にも行き先をお家の人に必ず伝えること」とのお話がありました。



\*土砂災害のお知らせ 萬象閣の裏手・曙児童公園上方の高台にある下岩屋2区の崖が崩れて一部通行止めとなっています（9月現在）